

矢作川流域圏懇談会通信

H30 流域連携 vol. 2



発行日：平成 30 年 9 月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆第 10 回矢作川感謝祭に参加しました！

矢作川感謝祭は、「矢作川天然鮎感謝祭」と「矢作川さかな釣り大会」の同時開催によって 2014 年に誕生した川のお祭りです。今年よりリニューアルされて 4 回目の年にあたりますが、年々大きな祭りへと進化しています。矢作川流域圏懇談会としての参加は 2 年目となり、山からは流域のすべての森林組合が、また、今年は海から東幡豆漁業協同組合が初めて参加しました。川を中心としたお祭りに、山の木のおもちゃと海の生き物がお目見えし、一般市民の方々への発信の場として、とても有意義なイベントにすることができました。

日 程：H30 年 9 月 1 日（土）～2 日（日）

場 所：豊田市千石公園（豊田大橋下）

参加人数：16 名（事務局を含む）



流域の森林組合(根羽・恵南・豊田・岡崎) 集合写真

◆イベントの目的と内容および矢作川流域圏懇談会の参加について

1. イベントの目的と内容（矢作川感謝祭 HP より）



■矢作川感謝祭の開催目的

矢作川は本川に 7 つのダムを持ち、都市住民の生活、農業、工業などに徹底使用された過酷な環境の川である。しかし、矢作川は流域の人々の生活を支え、うるおいや安らぎを与えると同時に、アユやウナギなどの回遊魚をはじめ多くの生きものを育てている。流域での人々の暮らしや生き物の生命を根底で支えている命の水の循環は、森、川、海にあります。

この感謝祭は、矢作川流域の課題を今一度再認識するとともに、矢作川流域の自然の恩恵にあらためて感謝し、その実力と魅力を多くの人々に伝え、共感と行動へとつながることを目的とする。

■主なイベント内容

- ◇矢作川音楽祭（前夜祭）
- ◇さかな釣り大会、釣り教室、川あそび大会、アユ釣り大会
- ◇水辺コンサート：岡森フォレストーズ、うたれんの演奏 ほか
- ◇矢作川きこり祭り：チェーンソー・高性能林業機械による実演
- ◇リバーパーティー：アユの塩焼き、五平餅、カフェなどの飲食ブース、木のおもちゃ、矢作川水族館、海の生き物展などの体験ブースが出展。



2. 矢作川流域圏懇談会 出展状況



流域一体化をめざし、以下の内容で参加しました。

■東幡豆漁業協同組合

～海の生き物の展示～

生きている海の生き物を直接触って、学ぶ、小さな海を設置しました！

■根羽村森林組合

～動く木のおもちゃの展示（プレイスメイキング）～

上流の村から、「見て・触れて・感じて・楽しむ」移動大型遊具を設置しました！

■豊田森林組合

～高性能林業機械の展示・薪割り体験～

チェーンソーや高性能林業機械を駆使したプロの凄ワザ（枝払い・玉切りの実演）を披露しました！

■岡森フォレストーズ

～岡崎森林組合職員で結成されたバンド、本イベントの盛り上げ役～

キャッチフレーズは、「岡森フォレストーズの音楽は、山で強く伸びる桧、まっすぐ育つ杉、愉しく暮らすカメムシだ！」



3. 矢作川感謝祭の開催風景



矢作川音楽祭



薪割り体験



流域の幸の店



魚釣り大会



矢作川水族館



懇談会発信基地

【矢作川感謝祭を通じて感じた事】

◆よかったと思うこと

- 矢作川流域の4つの森林組合が団結して林業や木の魅力を伝えられた。
- 山・川・海の各団体が集合した大きなイベントを開催することができた。
- 過去最大規模の来場者が見られ、活気があった。
- 橋の下であるため、急な雨にも対応しやすい環境であった。

◆改善してほしいこと

- 矢作川流域圏懇談会のブースの位置が奥まったところにあり、来場者の目に留まりにくかったのではないかと心配になった。
- 大きなイベントとなってきたので、マスコミの取材などが多くなるとよいと感じた。
- 矢作川を軸として、山・川・海がどのような関係でつながっているのか、もう少し詳しく説明する時間があれば、矢作川の素晴らしさを参加者が理解することができたのではないと思った。

◆今後に向けた進め方の提案

- 根羽村森林組合では、以下のワークショップを開催することでイベントに協力できる。
①ペンダントづくり ②表札づくり ③弓矢づくり ④木箱づくり ⑤わっぱ弁当箱づくり
- 矢作川流域圏懇談会と地域住民との重要な触れ合いの場であり、新たな参加者を引き込む工夫を検討したい。

◆その他（質問・感想など）

- 今後も矢作川感謝祭を継続して開催してほしい。



◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 神本、調査係長 服部
TEL 0532(48)8107/FAX 0532(48)8100 指導員 宇野

*矢作川に関する情報は、矢作川流域圏懇談会メーリングリスト (yahagigawa@ijinet.or.jp) までお送りください。

